



令和8年3月16日

部署：東広島市脱炭素・カーボンニュートラル推進室

電話番号：(082) 420-0928

東広島市 × 東京センチュリー × 東広島スマートエネルギー 地域の暮らしを支える脱炭素へ — 三者連携での総合検討開始

本市は、下見学生街の再エネ化など市域の再エネ導入や公共施設の脱炭素化、企業の脱炭素経営促進など、地域脱炭素化と暮らしの質向上の両立を目指しています。

このたび、東京センチュリー株式会社および東広島スマートエネルギー株式会社と、市域全体の脱炭素施策を総合的に検討するための連携協定を締結します。

なお、本協定により、民間企業の持つ、金融・技術・エネルギー運用の知見と学術研究都市という本市の強みを一体化し、市域全体の脱炭素化を目指す枠組みを形成し、地域脱炭素のモデルの構築に取り組みます。

1 協定締結式

- (1) 日時 令和8年3月30日（月）11：00～11：30
- (2) 場所 東広島市役所 3階 第1応接室

2 出席者

- ・東京センチュリー株式会社 藤原 弘治 代表取締役社長
- ・東広島スマートエネルギー株式会社 川口 一成 代表取締役社長
- ・東広島市 東広島市長、環境先進都市担当部長 ほか

3 協定の連携事項

- (1) 市域の脱炭素に関する課題の把握及び分析並びに、関連計画に基づく施策の進行状況の整理及び必要な検討
- (2) 再生可能エネルギー導入拡大に関する制度設計及び合意形成手法の検討
- (3) 省エネ・高効率機器の普及促進に係る支援手法の検討
- (4) 一括受電方式及びESCO事業の制度設計並びに実証に関する検討
- (5) 安価かつ安定的な電力供給に資する仕組みの検討
- (6) 市民・事業者への普及啓発及び行動変容促進に関する検討

4 連携により期待される効果等

- (1) 市域や公共施設等への再エネ導入の可能性調査・検討
- (2) 集合住宅や企業向けの省エネサービス（ESCO・一括受電）の検討
- (3) 市民・企業の“使うエネルギーを減らす”行動を後押しする仕組みなど、地域の暮らしに身近なテーマを横断的に検討できる体制の整備

5 各社の概要

- (1) 東京センチュリー株式会社

所在地：東京都千代田区神田練塀町3

設立年月日：昭和44年7月1日

事業内容：国内リース事業、オートモビリティ事業、スペシャルティ事業、国際事業、環境インフラ事業

URL：<https://www.tokyocentury.co.jp/jp/>

- (2) 東広島スマートエネルギー株式会社

所在地：広島県東広島市西条栄町8番29号

設立年月日：令和2年2月28日

事業内容：市有施設への売電、市内の再生可能エネルギーの売電
省エネルギー貢献事業（ESCO事業）、地域還元事業等

URL：<https://site-hse.com/>

《取材についてお願い》

取材される際は、令和8年3月23日(月)までに環境先進都市推進課（082-420-0928）へご連絡ください。